

No.730 September 2017

ASAHI MACHI

Public Relations

広報 あさひまち

旧暦の閏年、
奉納の獅子踊り



2017
9

No. 730

Pick Up News

今月の注目情報

朝日町ワイン
13 銘柄入賞

銀賞 4 銅賞 8 奨励賞 1



Japan Wine Competition (日本ワインコンクール) 2017

国内で栽培されたブドウのみを用いたワインを対象とし、今年で 15 回目を数える「日本ワインコンクール」。その審査結果が 8 月 8 日に発表され、朝日町ワインの「2016 朝日町ワインロゼ／中口」がロゼ部門で銀賞、部門最高賞を獲得し、コストパフォーマンス賞（※）を同時受賞しました。

そのほか、欧州系品種赤部門 1 点、国内改良等品種赤部門 1 点、ロゼ 1 点と合わせて計 4 点が銀賞を受賞。また銅賞 8 点、奨励賞 1 点と合計 13 銘柄が入賞しました。結果を受け、朝日町ワインの近衛秀敏営業部長兼工場長は「今回でロゼ部門では 7 度目の最高賞受賞。全国に誇れることであり、よいぶどうを提供してくださる生産者の皆さんに感謝申し上げます」と喜びを語りました。

同コンクールには全国 23 道府県のワイナリー 99 社から 12 部門に 726 銘柄がノミネート。朝日町ワインは 14 年連続の入賞で、県内ワイナリーの入賞 22 銘柄の半数以上を占めるなど、その評価はますます高まっています。

（※）銀賞以上を受賞した 2,000 円未満のワインで、最高点を獲得したものが対象。今回は 9 銘柄が受賞している。

銀賞 (左から順に 1～4 番目)
2016 朝日町ワインロゼ／中口 **【部門最高賞】【コストパフォーマンス賞】**
2016 柏原ヴィンヤード遅摘み赤／辛口
2016 マスカットブラッシュロゼ／甘口
2015 マイスターセレクションキュヴェメルロー赤／辛口

銅賞 (左から順に 5～12 番目)
2016 リースリングフォルテ&リオン白／辛口
2016 マイスターセレクション遅摘みマスカットベリー A ロゼ／辛口
2015 マイスターセレクション遅摘みマスカットベリー A 赤／辛口
2015 マイスターセレクションキュヴェツヴァイゲルトレーベ赤／辛口
2016 朝日町ワイン赤／辛口
2016 山形マスカットベリー A 赤／辛口
2016 マイスターセレクションキュヴェシャルドネ白／辛口
2016 スパークリング ナイアガラ白／甘口

奨励賞 (左から順に 13 番目)
2016 マイスターセレクションシュールリセーベル 9110 白／辛口

年	出品数	金賞	銀賞	銅賞	奨励賞	合計	部門賞
14	797	2	2	9	4	17	☆★
15	752		6	9		15	
16	694	1	4	9		14	★
17	726		4	8	1	13	★

部門最高賞の★は「ロゼ」部門、☆は「国内改良品種等・赤」部門

◇近年の入賞実績

ASAHI MACHI

2017
9

目次 CONTENTS

- P2 町長歳時記
- P3 Pick Up News
日本ワインコンクール 2017
- P4 特集
秋の味覚 あけびの魅力
- P8 町政スポット
・西村山地域通学用バス需要調査
・土地改良区総代選挙 ・町立病院医師紹介 ほか
- P10 まちレポ
・サマーアイデアキャンプ発表会
・大谷風神祭 ・ワイン仕込み作業「安全祈願祭」
・大谷風神会 25 周年記念レインボー駅伝
・桃色ウサヒと女性消防団員一日救急隊長
- P12 6 総策定町民ワークショップふりかえり新聞
- P14 町職員の人事と給与
- P16 健康あさひるばんざい、朝日町エコミュージアムサテライト散策、それいけ協力隊とウサヒ、町立図書館コーナー
- P18 町民の声、各種スポーツ大会・文化コンクール等の入賞結果
- P19 戸籍のまど、となりのリンゴさん、町の主な行事・イベント
- P20 ハツ沼春日神社祭礼

表紙の写真



8 月 15 日に行われる春日神社（ハツ沼）の祭礼で、旧暦の閏（うるう）年にあたる年にのみ披露される「角田流ハツ沼獅子踊り」。雄獅子（おじし）、雌獅子（めじし）、供獅子（ともじし）の 3 人は、同地区の小学生の子どもたちが務める習わしで、まつりの約 1 か月半前から練習に励むそうです。太鼓と笛の音にのり、全身を使って披露される獅子踊りは見ごたえ十分です。（20 頁に記事）

町長歳時記 (134)

秋風を感じながら ～笑顔のある人生 笑顔あふれるまちづくり～

秋晴れのすがすがしい風に吹かれながら、青空の所々に横たわる雲の影にも季節の変わり目を感じるこの頃となりました。

なにも変わりなく過ぎてゆく時の流れの中に、ぽっかりと空いた空間があるとしたら、それは私の記憶の中の寂寥感かもしれません。

日々意識しているわけではありませんが、時々ふと何気なしに、秋のそよ風のように、ぽっかり空いた心の中に、遠い記憶が、静々としずしずと、心の傍をめぐっては流れ、流れてはめぐって行くのです。

人は、遠い過去と、現実と、未来との狭間の中で、振り返ることもなく、ただひたすら歩いて行く。そんな生きものなのかもしれません。

立ち止まっているのが悪いことではなく、ほんの少しの休息がまた心に勇気を与えてくれる、そんなこともあるでしょう。

ただ、現実は何ものすごい勢いで前へ前へ進んでいきます。

秋風に乘って流れてくる「ふるさと」の音色を聞きながら、人と人とのふれあいのありがたさを感じています。

言葉をかけたりかけられたり、笑顔を見たり返したり、そんな人との関わりが、人間の生き方の原点だと気づかされます。

長いようで短い、短いようで長い、それが人生なのかもしれません。

生きているものの全てに、尊い使命があるのです。そして誰一人無駄な人生を歩むものはいません。力強く生きていく。その原点が「笑顔」にあると思います。今つくづくそれを実感しています。

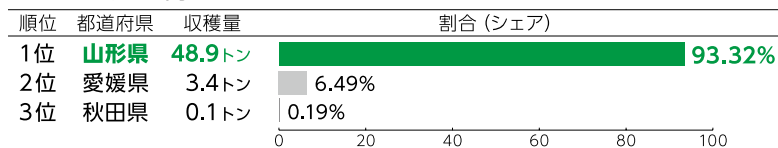
笑顔のある人生。笑顔のある地域づくり。笑顔のある社会。そんな笑顔のあふれるまちづくり。そんな素敵なまちづくりが私の夢です。

朝日町長 鈴木浩孝

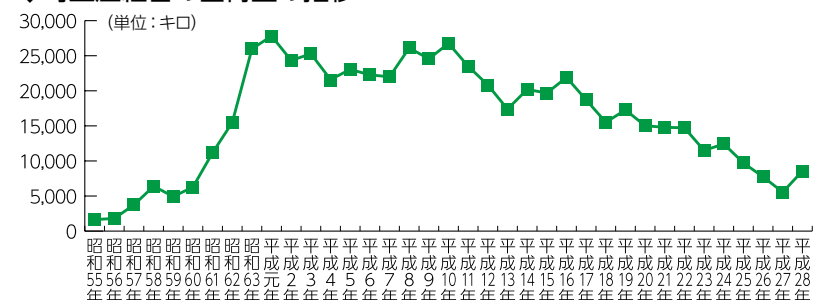
◆町あけび生産組合出荷品種（平成29年現在）

品 種	時 期
紫秋 ししゅう	8月中旬～9月上旬
初ひめ	8月中旬～9月上旬
さおとめ あおい 早乙女・葵（青系）	8月下旬～10月中旬
ふじ紫	9月上旬～中旬
初音（赤系）	9月上旬～中旬
秋月 しゅうげつ	9月中旬～下旬
晩秋 ばんしゅう	9月下旬～10月上旬
秋華 しゅうか	10月上旬～中旬
舞姫 まいひめ	10月中旬～下旬
のぞみ	10月中旬～下旬

◆全国の生産出荷量（平成26年産特産果樹生産動態等調査／農林水産省）



◆町生産組合の出荷量の推移（町あけび生産組合まとめ）



町あけび生産組合の初出荷の様子
（朝日果実流通センター／8月25日）

「ブドウ栽培の棚を活用して組合設立前から35年以上あけびを育てており、当時の様子に詳しい白田勇記さん（大谷六）と白田甲子郎さん（大谷二）のお2人に、町での栽培経緯について伺いました。

昭和45年頃、町生産組合の初

し、市場開拓を進めてきた同組合員も、組織当初の約30名より7名にまでその数が減りました。最盛期の平成元年、27・8トンだった出荷量も、昨年は8・5トン。「農業全体に言えることだけど、後継ぎが少なく、作る人が減ってきているのが現状」と五十嵐さん。「市場からはもっと欲しいという声もあるし、なんとか維持していきたいね」

「当時は大ぶりの『紫峰』が町のトップ品種で、関東でも良い値段で取引されたんだ」と甲子郎さん。しかし出荷後、実が黒く変色してしまい、頭を抱えたといいます。名誉挽回を図るべく、良い品種を生み出そうと苦心する組合員の皆さん。そんな折に生まれたのが『ふじ紫』でした。

生産・出荷が増えたことで、昭和58年には町あけび生産組合が発足。第一回の総会資料によると、昭和55年に1・6トンほどだった出荷量が3年後には約4倍の6・4トンに増えていました。

町生産組合の発足

代会長となる故・斉藤孝太郎氏（大滝）がブドウ畑にあけびを植え始め、この頃からすでに県内および関東への販売を開始。昭和53年頃、県によるあけびの現地適応化試験（現地市町村の環境による生育状況調査）の一環で植樹が進み、大谷地区で栽培者が増加しました。同地区ではワイン原料のためのブドウ農家が多く、同じする性植物のあけびも棚をそのまま活用できたため、作付が進んだようです。

食材ミニ知識【あけび】 朝日町での旬…8月中旬～10月末

野山に自生する、つる性の落葉植物。他の植物などに巻き付いて成長し、実は熟すと真ん中から縦に裂けたように割れます。この様子が「開け実」と呼ばれるようになり、やがて訛って「あけび」になったという説もあります。

古くから漢方では「木通」と呼ばれ、乾燥させた実は腎臓病、ツルは利尿作

用や婦人病などに効果があるとされています。果皮には高血圧等を予防するカリウムや抗酸化作用のあるアントシアニン、果肉には豊富なビタミンCが含まれています。また、若芽は山菜として親しまれ、種は絞って油を採取することもできるなど、まさに捨てるところのない魅力的な食材です。



▲紫に美しく色付いたあけび。市場では濃く鮮やかな発色のものが好まれるが、色は品種による影響が大きい。色付きと味の良い品種を選抜し、生産者が地道に改良してきた努力の賜物だ



五十嵐義信さんのあけび畑（舟渡／9月1日）

お彼岸の頃になると、各家庭の食卓を彩る「あけび」の料理。周辺の野山等に自生し、秋の味覚として町の暮らしに深く根付いている食材です。

実はこの「あけび」、全国栽培出荷量の約9割を山形県が占め、中でも朝日町は主産地として高い評価を得ていることはご存じですか。今号では、そんな町の隠れた特産「あけび」の魅力について特集します。

お盆過ぎからが最盛期
蛇行する最上川の流れを横に広がる緑のアーチと、たわわに実る鮮やかな紫の実…。9月1日、町あけび生産組合の五十嵐義信組合長（舟渡）を訪ねました。

「今年は去年より1週間ほど色付きが遅いね。これから涼しくなると一気に忙しくなるよ」と五十嵐さん。あけびは一般的な果実と違い、陽の光ではなく寒さで色付くそうです。収穫は8月のお盆過ぎから10月末まで続き、同組合では現在、収穫期の違う10品種（似た品種をまとめているため正確には15種ほど）を市場に出荷しています。

すべての品種がオリジナル
「うちは8品種出してるけど、特に『初音』は自分が作った品種で、この畑の6割はこれ。他にも組合では『紫秋』『ふじ紫』など、朝日町にしかない独自の品種を出荷しているんだ」

生産出荷量は山形県が約9割
農林水産省の調査では、平成26年の全国出荷量52・4トンのうち約93%にもなる48・9トンを山形県が占め（左頁グラフ参照）、その中でも朝日町は主産地として名前が挙がっています。町で栽培が始まったのは1970年頃からといわれていますが、あけびの可能性にいち早く着目

元々は山に自生している天然の果実。品種改良のやり方も独特で、野山から色の美しいものや形の良いものを採取して植えたり、うまくいったものを接ぎ木で増やしたり、新たな良品を生み出すまでには10年ほどもかかるといいます。



◀町オリジナル品種のひとつ「初音」

旬のあけびのおごっつお（ご馳走）

見た目もころっとかわいくて、栄養豊富な「あけび」。上手に料理して、家族でおいしくいただきます。今回は料理研究家であけび料理にも詳しい柴田泰子さん（四ノ沢）に、おすすめの調理法をうかがいました。ご家庭の献立の定番にぜひ加えてください。



料理研究家の柴田さん

★あけびの肉味噌づめ（4人分）

材料：あけび（生）…4～5個、キノコ（好きなもの数種）…適量、長ネギ…2分の1本、ミョウガ…3～4個、鳥ひき肉（豚でも可）…60 g、油…適量、【(A)：味噌大さじ2.5、みりん大さじ2、砂糖大さじ1.5】

1) 準備

長ネギ、ミョウガは細かく刻み、キノコは食べやすい大きさに裂きます。(A) の材料をよく混ぜ合わせておきます。

2) 調理

あけびを開き、中の果肉を取ります。果皮を水洗いして水気を切ってから、180度の高温で素揚げします。串が刺さるくらいまでやわらかく火を通します。鍋に油をひき、長ネギとミョウガを炒めて香りを出します。ひき肉、キノコの順番で火を通し、最後に(A)を加えて味付けします。



3) 仕上げ～盛り付け

炒めた具を、素揚げしたあけびにつめて、できあがりです。



油と味噌とあけびの相性は抜群。詰めずにあけびをザク切りにして一緒に炒めても美味しいよ。ご飯が止まらない♪

★肉味噌づめをアレンジ!とろ～りグラタン

材料：上記「あけびの肉味噌づめ」の残り＋ホワイトソース【小麦粉・バター…20 g、牛乳1カップ、塩・胡椒 少々】とろけるチーズ…適量

1) 準備

ホワイトソースを作ります。分量の小麦粉とバターを混ぜて電子レンジで1分加熱。牛乳を2、3回に分けて加え、更に2～3分加熱し、なめらかになったら塩胡椒で味をととのえます。

★干しあけびの煮物

材料：干しあけび…10個以上（たくさん作った方がおいしい）、ごぼう…1本、にんじん…1本、こんにゃく…2枚、舞茸…1株、油揚げまたはさつま揚げ…2～3枚、かんぴょう…2本、【(A)：醤油2分の1カップ、酒1カップ、砂糖・みりん…お好みで】

1) 準備

干しあけびは2日ほど前にたっぷりの水で茹で、戻しておきます。水に浸けたまま冷まし、何度か水を替えておきます。

2) 調理

戻したあけびに、細切りにしたごぼう、にんじん、こんにゃくなどの材料をたっぷり詰め、かんぴょうで結びます。大きめの鍋にあけびを並べ、たっぷりの水で1時間ほど煮ます（中～弱火）。(A)を加え、煮汁が少なくなるまでゆっくり煮込みます。



3) 盛り付け

ふっくら煮えたら大成功。盛り付けていただきます。



春のお彼岸の定番で「ザ・朝日町の味」って感じ。中の具に打ち豆やわらび、ちくわなどを入れてもおいしいぞ！



2) 調理～仕上げ

オーブンを200度に温めておきます。余った「あけびの肉味噌づめ」のあけびを大きめのザク切りにします。油を塗った耐熱皿に具とともに並べ、上からホワイトソースととろけるチーズをのせ、オーブンで7～8分。焼き色が付いたら完成です。



子ども大喜びのグラタン!とても食べやすく、苦みが苦手な人にもおすすめ



interview

朝日町あけび栽培の歴史



35年以上、町であけびを育て続けている白田甲子郎さん

日本一の紫

「神田の大田市場で、『朝日のあけびは駄目だ』なんて評判が立ってな…」と当時を振り返る勇記さん。勇記さんが育てる『ふじ紫』は、正にその窮地を救う救世主となりました。

「この品種はうちの母ちゃん（奥さん）が山で見つけたんだ。大事に種から育てて、実をつけたら濃くて美しい紫色だろ。市場でも大評判で、今でもうちの一番人気だ」と笑います。「日本」といえば富士山であけびといえば紫だから『ふじ紫』。品質は日本一って誇れるあけびだと思ってるよ」

町特産の「あけび」ができるまで

その後、組合の出荷量は順調に推移し、昭和63年には25トンを突破。消費拡大のために販促ポスターの配布や料理法のPRなどを全国の市場で行い、宣伝活動にも積極的に取り組みました。その販

売実績が認められ、平成3年には町地域開発振興協議会から表彰を受けるなど、町の特産品としての地位を確立しました。

農業登録までの道のり

しかし平成14年、再びピンチが訪れます。県で「無登録（期限切れ）農薬」を使用した果実の出荷が問題となり、県産農産物の出荷停止が相次いだのです。普通、農薬登録は農薬会社が試験を実施して申請を行うものですが、あけび等のマイナー作物に関しては、採算の面から申請が進みませんでした。

「このままではあけびが出荷できなくなってしまう」。農薬試験は個人で負担するには膨大なお金がかかります。「これは生産者が団結して行政を動かさなければならぬい」。町生産組合員は立ち上がり、県内すべてのあけび生産者へ声をかけた結果「山形県あけび生産者連絡協議会」が発足したのです。



県あけび生産者連絡協議会の会長を務める白田勇記さん

今もその会長を務める勇記さんは「当時の農政・農協の担当者、議員さんには大変お世話になった。おかげで県から予算措置を図ってもらえることになり、無事農薬の登録ができたんだ」と語ります。当時の苦労を思いだしながら「俺はあけびに食わせてもらった。これからもその魅力を伝えていかないと」と快活に笑っていました。

町ならではの食材を守り伝える

西村山地区では、お彼岸にご先祖様が『あけびの船』に乗って帰ってくるという伝承もあり、秋には生あけび、春には干しあけびの料理が仏壇に供えられるなど、生活に根付いた身近な食材です。

特に春先は食べ物が少なかったため、栄養豊富な干しあけびは貴重な保存食でもありました。しかし近年では、食生活の多様化や「苦い」「調理が大変」などのイメージから、口にすることがないという人も多いようです。消費が増えなければ、生産も縮小せざるを得ません。地域ならではの食文化を絶やさないためにも、地産地消を心がけ、町民みんなで「町特産のあけび」を守っていききたいものです。

町におけるあけび栽培および販売活動の主な歴史

年	主な出来事
昭和45	斉藤孝太郎氏（大湊）がブドウ畑にあけびを作付 和田新二郎氏（大倉）がシタケの目玉にあけびを利用 山形県内や関東方面であけびの販売が始まる
53	県農林課であけびの「現地適応化試験」が始まる 大谷地内でブドウ棚を利用したあけび栽培が増加
54	第1回朝日町あけび生産者協議会の開催
58	「朝日町あけび生産組合（斉藤孝太郎代表）」発足
平1	白田勇記氏、無加温ハウス栽培を開始
3	町あけび生産組合、あけび販売の実績について町地域開発振興協議会より表彰を受ける
4	町あけび生産組合、消費拡大を目指し販促ポスターを作成、各市場に配布
5	名古屋市場であけび料理法の宣伝を行う
6	あけび料理法紹介ビデオ「食生活おくりものあけび」を作成
10	白田勇記氏、白田甲子郎氏が加温ハウス栽培を開始
11	町あけび生産組合「あけび栽培の手引き」（白田勇記氏著）を作成
14	山形県で「無登録農薬」が問題となる
15	町あけび生産組合、冷蔵庫と大型梱包器を導入
16	あけびの農業登録を進めるため「山形県あけび生産者連絡協議会（白田勇記会長）」が発足
20	町あけび生産組合、量販店向け宣伝用印刷物を作成

Jアラートが鳴ったら…

弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からきわめて短時間で着弾します。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、Jアラートを活用した防災行政無線でサイレンが鳴るほか、緊急速報メール等により情報が流れます。

○メッセージが流れたら直ちに以下の行動を！

【屋外にいる場合】

- ・付近のできるだけ頑丈な建物や地下に避難する
- ・付近に適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る

【屋内にいる場合】

- ・できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する

詳細は [国民保護ポータルサイト](#)

検索

肝臓外来担当医師が交代

■朝日町立病院 ☎67-2125



9月から勤務の
富田医師

9月より、町立病院「肝臓外来」担当医師が変わりました。診察日程は毎週月曜日の午後から変更ありません。

「勝美智大医師と替わり町立病院にまいりました富田恭子（とみた きょうこ）です。朝日町での勤務は平成26年3月以

来、3年半ぶりとなります。またどうぞよろしく願います」

【富田医師プロフィール】

- ・山形大学医学部 内科第二講座 医員（専門：肝臓疾患）
- ・平成17年 山形大学卒
- ・日本内科学会（認定内科医）
- ・日本消化器学会（消化器病専門医）
- ・日本消化器内視鏡学会（消化器内視鏡専門医）
- ・日本肝臓学会（肝臓専門医）

谷地高校前（19:45 発）～朝日町役場前（20:58 着）「西村山地域通学用バス需要調査」開始

■政策推進課 地域振興係 ☎67-2112

○運行時刻表（9月12日～3月9日）

バス停留所	時 刻
谷地高校前	19:45
寒河江バスターミナル	20:01
寒河江高校前	20:05
西寒河江	20:06
左沢駅前（着）	20:17
左沢駅前（発）	20:30
左沢高校前	20:34
朝日町役場前	20:58

※料金・停留所は従来の山交バスと同様。各種定期券の利用可能（ただし町営山形直行バス定期を利用の場合は寒河江バスターミナル、左沢駅前の乗車に限る）
※平日のみ運行。平日でも4校とも休校日の場合は運休

高校生が夜間帰宅する際の公共交通手段の整備および、送迎による保護者負担の軽減のため、9月12日より平成30年3月9日までの期間で「西村山地域通学用バス需要調査事業」を実施しています。

西村山地域にある4つの公立高校（谷地・寒河江・寒河江工業・左沢）へ通学しやすい環境を整備する目的。県と寒河江・西村山1市4町などで組織する「西村山地域広域連携協議会」が実施主体となり、谷地高校前を午後7時45分に出発し、午後8時58分に朝日町役場に到着する「山交バス」片道1便を調査運行します。

部活動などで時間が遅くなっても、バスで帰宅できるようにするための道筋を探る調査です。この調査運行の利用実績をもとに、次年度以降の対応について検討します。

料金・停留所は従来の山交バスと同様で、山交バス定期券および町営山形直行バスの定期券が利用できます。また、高校生に限らずどなたでも利用できますので、ぜひご活用ください。

～「就業構造基本調査」にご協力ください～



平成29年10月1日を基準日として、「就業構造基本調査」が実施されます。この調査は国が実施する統計調査のうち、統計法により特に重要とされる「基幹統計調査」です。

正規・非正規雇用、年代や世帯の環境による就業状況の違いなど、就業構造の実態を全国地域別に詳細に把握します。その結果は、国や都道府県における雇用施策・経済施策等の策定や、育児、介護・看護と就業の両立支援のための推計資料などに幅広く活用されます。

9月中旬より調査員証を携帯した担当調査員が調査対象世帯を直接訪問

いたしますので、ご理解とご協力をお願いします。

○**当調査は抽出調査です**
「平成27年国勢調査」で指定された調査区より無作為に選出された、全国約52万世帯が対象です。町で該当の世帯には、事前にリーフレットを配布しています。ご確認ください。

○**インターネット回答を推奨しています**
今回の調査はインターネット回答ができます。詳しくは調査員が配布する「オンライン調査利用ガイド」をご覧ください。インターネットで回答いただいた場合、紙の調査票の提出は必要ありません。ぜひ積極的にご活用ください。

▼問合せ先

政策推進課 地域情報係

☎67-2112

土地改良区総代選挙

■選挙管理委員会（総務課内） ☎67-2111

任期満了に伴う朝日町土地改良区総代選挙が7月27日に告示されました。各選挙区ともに総代定数と立候補者数が同数だったため、無投票で当選が確定。8月10日に役場内で当選者（右表）に当選証書が付与されました。任期は平成33年8月25日までの4年間です。



	氏名	地区
第1選挙区（定数8）	鈴木 弘志	本 町
	布施 喜昭	西 町
	成原 秋利	栄 町
	柴田 栄三郎	元 町
	熊谷 保勝	前田沢
	高橋 光一	水 本
	柴田 功	大 滝
	鈴木 進	雪 谷
第2選挙区（定数15）	志藤 幸次	大谷一
	佐藤 博司	大谷二
	志藤 彰	大谷三
	鈴木 清	大谷四
	川村 文利	大谷五
	大谷 武一	大谷五
	堀 俊明	大谷六
	白田 寿春	大谷六
	堀 修一	大谷七

	氏名	地区
第3選挙区（定数4）	阿部 正明	真 中
	鈴木 孝幸	真 中
	堀 誠	舟 渡
	五十嵐 賢一	舟 渡
	白田 繼男	栗木沢
第4選挙区（定数6）	遠藤 與志美	栗木沢
	佐竹 弘男	能 中
	志藤 正清	能 中
	海野 進	能 中
	阿部 志良	八ツ沼
	鈴木 秀美	松 程
	佐竹 亮一	松 程
	鈴木 敏広	松 程
	長岡 正博	太郎二
	長岡 幸三	太郎一
	長岡 剛	太郎一

※計33名。敬称略



ホームページに写真



▲玉串のほかにブドウを奉納
◆新鮮なデラウエアが次々とベルトコンベアーに投入され、仕込み作業が始まった

8/9 良質なブドウの収穫と仕込み作業の安全を祈願 ワイン仕込み作業「安全祈願祭」

良質なブドウの収穫とワイン仕込み作業の安全を願う祈願祭が8月9日、(有)朝日町ワインで行われ、ブドウ生産者や販売業者など、関係者約30人が出席しました。

玉串とともにブドウを奉げる神事が行われたあと、代表取締役の鈴木町長が果実と茎とを分ける仕込み機械のスイッチを起動。出席者が新鮮な県産のデラウエアをベルトコンベアーに載せていきました。「早い雪解けで遅霜の被害もなく、梅雨の雨の被害もなかった。甘味と酸味のバランスの良いブドウが順調に生育している」と須貝正昭専務取締役。今年は12月頃までの作業で、白系160トン、赤系190トンの350トンが仕込まれる予定です。

8/14 2時間50分、7本のタスキをつなぎ続ける 大谷風神会 25周年記念レインボー駅伝

8月14日、大谷地区の住民有志で結成する「大谷風神会」(長岡重則代表)の発足25周年を記念した耐久駅伝大会が同地区内で開催されました。

町の駅伝大会への出場や地区のレクリエーション大会などの運営を行う同会。今回の駅伝も有志によって企画され、「大谷往来館を発着地とした1周約1キロのコースで、7本のタスキをつなぎ続ける」というユニークな内容で行われました。当日は同会員やその家族、友人など、8歳から71歳までの約80人が参加。午後1時10分のスタートから午後4時までの2時間50分を走り抜きました。走った総距離は全員でなんと231キロ。参加者は爽やかな汗を流し、地域の絆を深めました。

9/8 9月9日は「救急の日」 桃色ウサヒと女性消防団員「一日救急隊長」

救急の日前日の9月8日、町PRキャラクターの桃色ウサヒと女性消防団員4人が、西村山広域行政事務組合の消防署朝日分署で一日救急隊長を務めました。

ウサヒ隊長の活動は今年で5回目、女性消防団員は昨年に続いて2回目の任命。昭和57年に旧厚生省によって定められた「救急の日」は、毎年全国各地で救急医療や救急業務について理解を深める活動が行われています。

当日は朝日分署前で全員が委嘱状の交付を受けたあと、あさひ保育園や西五百川小学校で各種啓発活動を行いました。小学校では寸劇と実践による「心肺蘇生法」の講習が行われ、児童たちは救命の大切さを真剣に学んでいました。



▲みんなでつないだ記録を表示したタイマーと記念撮影
◆午後4時過ぎ、みんなでいっせいにゴール!



▲ウサヒ救急隊長の心臓マッサージを見守る児童たち
◆朝日分署前での隊長任命の様子。みんなで敬礼!



◆当町から参加の高校生、阿部大悟さん(上)と阿部樺凜さん(下) ▼見事「町長賞」を受賞したチーム



ホームページに写真



▲角田流大谷獅子踊りの華麗な演技(上)
区民手づくりの風神神輿(下)
◆大人顔負けの大暴れを見せる子ども獅子

8/10 今年は当町でフィールドワークを実施 サマーアイデアキャンプ発表会

東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科主催で、高校生を対象にしたサマーキャンプが8月8日から3日間の日程で開催され、その発表会が10日に創遊館で行われました。

まちづくりや地域活性化につながるアイデアを企画する夏合宿で、今年は朝日町をモデル地区に開催。県内外から39人(7班)の高校生が参加し、地域の農家やお店の方から情報収集しながら考えた様々なまちおこし案を発表しました。

当町からも阿部大悟さん(大谷五)と阿部樺凜さん(大町)の2人が参加。「若者が集える場をつくり、高校生が主体のイベントを開催する」というアイデアで見事「町長賞」を受賞した樺凜さんは、「地元で開催すると知り、町のために役立つことを考えたいと思い参加しました。チーム全員の意見をまとめるのは大変で、発表日の朝までかかりましたが、県外の高校生との交流はすごく刺激になったし、その努力が評価されて嬉しいです」と笑顔で語っていました。

8/31 風水害を鎮め、豊作を祈願する伝統行事 大谷風神祭

大谷地区で260年以上の伝統を誇る風神祭が8月31日、にぎやかに開催されました。

同地区では立春から数えて210日目にあたる9月1日頃になると、台風による農作物被害が毎年のようにあり、その風水害を鎮め、豊作を祈願するために始まったとされています。

当日は午後7時の花火を合図に白山神社を行列が出発。県無形民俗文化財「角田流大谷獅子踊り」をはじめ、大谷地区内6つの区それぞれが、手づくりの神輿や寸劇、太鼓やダンスなど、趣向を凝らした出し物をして観客を楽しませます。

今年初めて訪れたという男性の1人は「行列に参加している地域の方はもちろん、観客も一緒になってお祭りを楽しみ、盛り上げる絆のようなものを感じた。一地域の規模におさまらないような賑わいで、とても面白かった」と笑顔で語っていました。

チーム（テーマ）ごとの活動アイデアを具体化しよう

～ワークショップで出た意見を紹介します～

※全チームすべての意見や詳細を掲載した当新聞の完全版は、役場1階窓口入口に設置しているほか、町ホームページからダウンロードできます。

【チーム（テーマ）紹介】※似た分野のテーマ毎に色分け …… ①住まい ②交通 ③地域と行政の協働 ④教育 ⑤子育て ⑥農業 ⑦観光・交流 ⑧仕事の確保 ⑨地区の活動 ⑩まちの賑わい創出 ⑪困りごと支援 ⑫医療、福祉 ⑬健康増進

交通



- 子どもも気軽に乗車できる、使いやすいデマンドタクシーの運行
- 町外への公共交通機関の乗継ぎ改善
- 安全、安心な道路環境の整備

住まい



- 空き家の有効活用を推進、空き家発生ゼロ

地域と行政の協働

- 担い合う
- 知り合う
- 高め合う

教育



- 学校外での学習の場の提供
- スポーツ等、体験の場づくり
- ・中高生対象の交流会開催
- ・活動主体となる団体の立ち上げ

子育て



- 町内の遊び場マップを作成し、広く周知
- 体験型保育（お泊り保育、親子郷土料理教室等）の充実

困りごと支援



- 地区公民館等を会場とした高齢者と子どもたちの活動クラブ、居場所づくりの推進
- 困りごとを支援する団体の設立

まちの賑わい創出



- まちの宝や魅力を町内外へ情報発信
- 町内外の人が交流できる場づくり
- 場づくりの応援者を育成

地区の活動

- 地区毎の地域計画策定
- ・自治活動を維持していくための具体的なアイデアを計画としてまとめる

仕事の確保

- 町内産業を活用した「仕事育」の実践
- 産学官連携で学ぶ「人材」づくり

観光・交流



- 「んだべいグリッシュ本」の作成（おもてなし）

農業



- 農業をずっと続けていける仕組みづくり
- 農業を楽しめる仕組みづくり
- 農業でもうかる仕組みづくり

各チーム、ラストスパート！



町民みんなで、これからの幸せをともに考える

6 総策定町民ワークショップ ふりかえり新聞 5

【第5回】

日時：平成 29 年 7 月 24 日（月） 午後 7 時～9 時 10 分

場所：開発センター 2 階 ホール

参加者：一般町民 29 名、町職員 36 名 計 65 名

健康増進

- まちづくりで提携しているミズノ株式会社と連携し、健康意識の向上につながるイベントの開催
- 高齢者の体力向上を図るとともに、仕事をつくり、現役世代を支える高齢者を育成

医療、福祉



- 障がい者の集まる場をつくる
- 障がい者の雇用を支援する仕組みをつくる

PLAYBACK ワークショップ

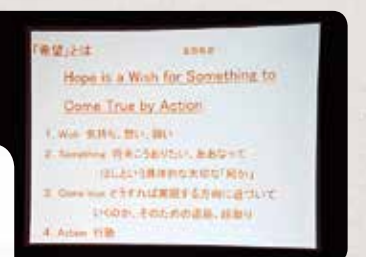
～ 当日は、こんなことをやりました ～

町では、平成 30 年度から 39 年度までの 10 年間のまちづくりの指標となる「第 6 次町総合発展計画」策定に向け、「町民ワークショップ」を開催しています。

第 5 回では、これまでのワークショップの内容についてふりかえった後、当ワークショップのアドバイザーである醍醐孝典氏より、「希望」の考え方」や「アイデアの考え方」などについて説明がありました。

ワークでは、前回同様各チームごとのコンセプトや活動アイデアについて話し合い、最終回での発表に向けて時間いっぱい、意見をまとめあげる作業に取り組みました。

「希望」とは
何ぞや？



ワークショップのルールも
再確認

◆ワークを終えて…【講評】



町民ワークショップアドバイザー（東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科准教授）
醍醐 孝典 氏

発表まで約 1 カ月。ここからは夏の課題研究のように「楽しみながら」各チームで準備をすすめてください。また、発表の際には、ぜひ町民の方から率先して役割を担っていただくことを期待します。最後までやりきったという形で発表会を迎えてください。

発表では「伝わるプレゼンテーション」が大事。そのための 5 つのコツを伝授します。①項目数やデータなどの数字を活用 ②五感（例えば視覚）に訴えて理解させる ③物語（ストーリー）で説明 ④気迫や想いをこめて感動を与える ⑤躊躇せずやりきる の 5 つです。考えに考えて、アイデアを昇華させましょう。



町民ワークショップアドバイザー（東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科准教授）
岡崎 エミ 氏

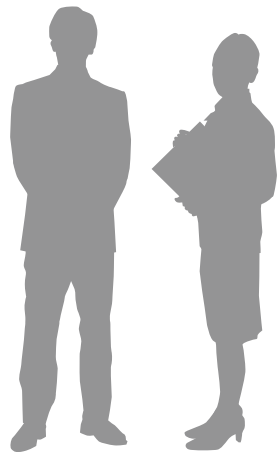
◆参加者の声（アンケートより一部抜粋）

- ▶コンセプトを共有し、文章化するのが難しく、時間内に終わらなかった。
- ▶具体的な話や活動アイデアの広がりがあった。
- ▶なかなか活動アイデアまで話がまとまらないが、いろいろ話を進めたからこそ、コンセプトの見直しと内容の吟味についてより深まった。
- ▶時間的にきびしい。時間が足りない。

◆次号、いよいよ最終回！…第 6 回【8 月 29 日：各チームからの発表】の様子をレポートします。お楽しみに！

職員の人事と給与等を公開します

「朝日町人事行政の運営等に関する条例」第4条の規定に基づき、町職員の人事や給与等を公開します。



01 職員の任免および職員数に関する状況

▶部門別職員数と主な増減理由（平成29年4月1日現在）

部 門	職員数		増減	主な増減理由
	28年	29年		
一般行政	議会	2	2	0
	総務	30	28	△2
	税務	6	6	0
	農林産	8	7	△1
	商工	6	6	0
	土木	6	6	0
	民生	7	7	0
特別行政	衛生	5	5	0
	小計	70	67	△3
公営企業	教育	24	23	△1
	小計	24	23	△1
	病院	47	46	△1
	水道	3	3	0
	その他	11	11	0
合 計	小計	61	60	△1
	合 計	155	150	△5

※職員数は、一般職に属する職員数で、地方公務員の身分を有する休職者、派遣職員等を含み、臨時、非常勤職員を除いています。

▶採用者、退職者数（平成29年4月1日現在）

年度	27年度	28年度	29年度
採用者	13	8	6
退職者	8	11	—

▶年齢別職員構成の状況（平成29年4月1日現在）

区分	20歳未満	20～23歳	24～27歳	28～31歳	32～35歳	36～39歳	40～43歳	44～47歳	48～51歳	52～55歳	56歳以上	計
職員数（人）	2	8	19	16	16	14	19	15	13	14	14	150

▶一般行政職の級別職員数の状況（平成29年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
職名	主事 主事補 技師 技師補	主事	主任	主査 係長	課長補佐	課長 出納室長 議会事務局長 事務長	—
職員数	36人	12人	2人	21人	12人	12人	95人
構成比	37.9%	12.6%	2.1%	22.1%	12.6%	12.6%	100.0%

※朝日町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。

02 職員の給与等の状況

▶人件費の状況（平成28年度一般会計決算）

住民基本台帳人口 (29.3.31現在)	歳出額（A）	実質収支	人件費（B）	人件費比率 (B/A)
7,189人	51億385万円	4億30万円	8億1,070万円	15.9%

※人件費には、特別職などに支給される給与・報酬等を含みます。

※27年度の人件費率は15.9%。

▶給与費の状況（平成29年度一般会計予算）

職員数 (A)	給与費				一人あたり給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	合 計 (B)	
102人	3億5,822万円	7,806万円	1億3,123万円	5億6,751万円	556万円

※職員手当には退職手当を含みません。※給与費は一般会計当初予算の額です。

02 職員の給与等の状況（右ページつづき）

▶期末・勤勉手当の状況（平成29年4月1日現在）

	朝日町	国	比較
期末手当	(月分) 2.55	(月分) 2.60	(月分) △0.05
勤勉手当	1.65	1.70	△0.05

※職制上の段階、職務の等級による5%～15%の加算があります。

▶平均年齢、給料月額及び給与月額（平成29年4月1日現在）

職種	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	37歳8カ月	292,000円	361,500円
技能労務職	52歳6カ月	349,900円	368,400円

※給与は給料及び諸手当を含んだ額です。

▶退職手当の状況（平成29年4月1日現在）

区 分		朝日町	
		自己都合	定年 勧奨
支給率	勤続20年	20.445月分	25.55625月分
	勤続25年	29.145月分	34.5825月分
	勤続35年	41.325月分	49.59月分
	最高限度額	49.59月分	49.59月分
その他の加算措置		定年前早期退職特例措置（2%～45%加算）	
1人当たり平均支給額		1,959万円	

※平均支給額は、平成28年度中に退職した職員に支給された平均額です。

▶時間外勤務手当（一般会計決算）

区分	支給総額	職員一人当たりの年間支給額
平成28年度	2,777万円	289,307円
平成27年度	2,899万円	308,404円

※選挙に係る時間外勤務手当を含んだ額です。

▶その他の手当（平成29年4月1日現在）

区分	支給総額	
扶養手当	配偶者…10,000円/月、子…8,000円/月、父母6,500円/月（配偶者がいない場合のうち一人のみ 子…10,000円/月、父母等9,000円/月）。扶養親族たる子のうち満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子につき5,000円加算	
住居手当	借家の場合支給。限度額 27,000円	
通勤手当	交通機関利用…限度額 55,000円	
	交通用具使用…限度額 20,900円	

▶職員の学歴別初任給（平成29年4月1日現在）

区 分	朝 日 町	国
一般行政職	大 卒	182,100円 (上級の場合)
	高 卒	149,300円
技能労務職	高 卒	143,400円

03 特別職の報酬等の状況（平成29年4月1日現在）

	区分	月額報酬	期末手当
給料	町長	820,000円	6月期 1.525月分 12月期 1.625月分 計 3.15月分
	副町長	635,000円	
	教育長	575,000円	
報酬	議長	310,000円	
	副議長	250,000円	
	議員	235,000円	

※期末手当については、給料（報酬）月額に40%の加算があります。

04 職員の勤務時間、休暇等の状況

▶勤務時間の概要（平成29年4月1日現在）

区分	内 容
始業時刻	午前8時30分
終業時刻	午後5時15分
休憩時間	正午～午後1時

▶休暇制度の概要・種類等（平成29年4月1日現在）

区分		要件及び日数
年次有給休暇		年 20 日（20 日を上限に残り日数を翌年に繰越可）
病気休暇		90 日（病気内容により最長 1 年）
主な 特別 休暇	女性職員の 出産	産前 8 週（多胎妊娠の場合にあっては 14 週）、産後 8 週
	職員の結婚	連続する 5 日以内
	忌引	配偶者 10 日、父母 7 日、子 5 日
	夏季休暇	3 日以内（7 月 1 日～9 月 30 日までの期間）

05 職員のサービスの状況（平成28年度）

▶職務専念義務の免除

職員には、地方公務員法の規定に基づき、職務に専念する義務が課せられていますが、条例により研修を受ける場合、厚生に関する計画の実施に参画する場合、消防団員として消防活動に従事する場合等は、職務に専念する義務が免除されます。

▶営利企業など従事の許可

地方公務員法により、営利企業の役員等の就任又は、報酬を得て事業に従事してはならないことになっています。従事する場合には、任命権者の許可を要することになっています。

▶育児休暇

子供が3歳に達するまでの期間、任命権者の承認を得て、子供を養育するため休業することができます。育児休業期間については、給与は支給されません。（※平成28年度取得者…5人）

06 職員の福祉および利益の保護の状況

▶福利厚生制度

共済制度として、山形県市町村職員共済組合では、職員とその家族の病気、ケガ、出産などに対して必要な給付を行っているほか、退職者等に対して年金等の給付を行っています。また、山形県市町村職員互助会では、慶弔的な給付事業や保健事業を補完する事業を行っています。そのほか、職員組合が行う町職員の福利厚生に関する事業の一部に補助しています。

▶公務災害補償の状況

公務災害などの認定状況（平成28年度）

公務災害	通勤災害	計
0件	1件	1件

07 分限及び懲戒処分の状況（平成28年度）

▶分限処分

免職	休職	降任	降給	計
0人	1人	0人	0人	1人

▶懲戒処分

免職	停職	減給	戒告	計
0人	0人	0人	0人	0人

08 職員の研修の状況（平成28年度）

主催	内容	回数	延べ受講者数
市町村職員研修協議会等	新採、課長級職員研修等	47回	89人



白倉区で朝日町協力隊として活動しています石井応宝（いしいまさとみ）です。前回（当誌5月号）では沢山の新しい出会いが増えたことをお話ししましたが、その出会いを通じて様々な町の行事に参加する機会も増えました。

朝日嶽神社山開き登山、西部地区のスポーツフェスティバル、裏方として手伝った朝日川溪流まつりや商工会主催の盆踊り…。参加したどの行事でも、印象に残った光景がありました。

集まった皆さんが、それぞれ何人もの方々と親しげに挨拶を交わし、お話をされている姿です。



町地域おこし協力隊と桃色ウサビの「中の人」こと、佐藤恒平まちづくり総合アドバイザーによる連載コーナー。日々の活動や朝日町での暮らしを語ります。

「町が1つの家族だと感じたこと」

朝日町協力隊（地域おこし協力隊） 石井応宝（東京都出身）



▲今年もにぎわった朝日川溪流まつりの様子（8月6日）

それはまるで、町民みんなが1つの家族のように感じた瞬間でした。

家族構成が様々になってきている今の時代、誰しもが家族のように触れあっている光景は、これからの少子高齢社会の、まさしく理想の姿のように思いました。

ワインまつりや産業まつりなど、秋は今後も町の名物行事が続くので、参加するのがとても楽しみです。

昨年9月に朝日町に来て、ようやく1年が経とうとしています。私自身も、皆さんと家族のように、より多くの方と触れあえるように、日々の出会いを大切に過ごしていきたいと思っています。



「呼吸が苦しい…」「息切れする」 慢性閉塞性肺疾患（COPD）にご注意！

【平成29年度 第6回】 今月の担当 … 児玉 晴枝 保健師



朝・晩とめっきり涼しくなり、秋の訪れを感じます。季節の変わり目は体調を崩しやすいなりますので、ご自身で自愛ください。

ところで皆さんは、「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」という病名を知っていますか？

落語家の桂歌丸さんや歌手の和田アキ子さんもかった病気で、肺に炎症が起き、呼吸困難を招く病気です。

主な症状としては、有害物質の吸引などで肺の機能が低下。空気の通りが悪くなり、少しの動作で息切れがしたり、せきやたんが頻繁に出たり、呼吸が苦しくなったりします。

特に、次のような症状が続く人は要注意です。

- ①坂道や階段の上り下りで息切れするようになった
- ②せきやたんが多く、なかなか治らない
- ③口をすぼめて息をするようになった

治療しないまま放置すると、どんどん悪化して、命にかか



わることもあります。

COPDの最大の原因はタバコと言われています。朝日町では健診受診者のうち、喫煙している方が16.7%（※）となっており、約6人に1人の方が喫煙しているという状況です。この病気は一度進行すると完全に治ることはありません。COPDを未然に防ぐためには、タバコをやめることが何より大切です。

将来の健康を考えて、禁煙に取り組んでみませんか。

（※）平成27年度特定健診・特定保健指導に関する統計資料（国保連合会）

▼問合せ先
健康福祉課 健康推進係
☎ 67・2116



町全体が博物館！ 朝日町エコミュージアム サテライト散策

第5回 秋葉山

【DATA】 国道287号線の真中交差点より県道左沢浮島線に入り、間もなく左折。大谷のハス田を経て約1.2km、グラウンド脇から散策路あり 所要時間 約30分

大谷集落の東方、国道脇にある秋葉山は標高224.6m。戦国時代には大谷西方にあった真木山城の出城として楯が造られ、曲輪・空堀・堀切などの跡が今も残されています。江戸時代の延享4年、大谷村の鈴木清助（2代目）が火伏・商売繁盛の神として秋葉神社を建てたことから秋葉山と呼ばれるようになりましたが、昭和59年に神社は解体され、記念碑が残されています。その後、グラウンドや交遊の森として広場・遊歩道が整備されるなど、里山の新たな活用がなされています。



【おすすめの季節】 5月～11月頃

秋葉山の山頂にある四阿は展望台にもなっていて、眼下に最上川の流れをみる事ができるよ。また看板にある「大谷往来」は、元禄7年（1694）大谷村の彦七が記した寺子屋の教科書で、大谷の名所日跡や神社仏閣、動植物、特産品などがまとめてあり、江戸時代の村の様子がよくわかることから「元禄のエコミュージアム」だといわれているよ。

案内人の
つぶやき



町立図書館新刊案内

「盤上の向日葵」

柚月 裕子 著



山中で発見された白骨死体。現場に残された唯一の手がかりは伝説の名駒だった。4か月後、2人の刑事が竜昇戦の会場である大室に降り立つ。世紀の対局の先に待っていた、壮絶な結末とは……。『読売プレミアム』連載を書籍化。著者は山形市在住。

「あなたの人生を、誰かと比べなくていい」

五木 寛之 著



「幸せ」はその人の心の中にある。「瞬を味わうことが人生を豊かにする」「愛は、報われなくていい」「あきらめる」は明らかに究めること…。立ち止まっていた人へ向けて五木寛之が贈る、珠玉のメッセージ集。

「その他の新刊」

▼影裏／沼田真佑（第157回芥川賞受賞作） ▼AX／伊坂幸太郎 ▼濱地健三郎の霊なる事件簿／有栖川有栖 ▼黄泉坂案内人3条目／仁木英之 ▼決戦！関ヶ原2／葉室麟 ▼ネタ元／堂場瞬一 ▼家族のあしあと／椎名誠 ▼祝言島／真梨幸子 ▼街の公共サインを点検する／本田弘之 ▼夫の定年／グループわいふ ▼女の子が生きていくときに、覚えてほしいこと／西原理恵子 ▼プラタモリ7 京都（嵐山・伏見）志摩伊勢（伊勢神宮・お伊勢参り）・プラタモリ8 横浜 横浜貿易会津会津磐梯山 高尾山／NHK「プラタモリ」制作班 ▼美女は飽きない／林真理子 ▼みんなの暮らし日記／みんなの日記編集部 ▼ジャパントリップ／岩城けい ▼銀河の通信所／長野まゆみ ▼君が夏を走らせる／瀬尾まいこ ▼パプリノタシナミ／阿川佐和子 ほか



【ブックテマコーナー】
「敬老の日」特集
心ゆたかに生涯読書を楽しもう

戸籍のまど

Asahi town

8月1日～8月31日届出

Births

すこやかに

区 名	出生児氏名	性別	保護者名
能 中	松 倉 大 翔	男	大次郎・智 泉
栗木沢	遠 藤 暁	男	翔 ・ 南
四ノ沢	石 塚 碧 空	男	聖 ・ 美 緒
沼 向	菅 井 直 輝	男	耕一・裕 美

Marriages

おしあわせに

青 木 亮 太
(大 町)



山 口 裕 子
(山形市)

Obituaries

やすらかに

区 名	死亡者氏名	世帯主名
夏 草	阿 部 正 一	正 典
大谷五	渡 邊 喜代志	健 一
水 本	高 橋 壽 男	寿 之
白 倉	阿 部 多 一	アツ子
大 町	鈴 木 總 子	浩 幸
沼 向	佐 藤 はる子	芳 博
大暮山	長 岡 直 信	サ キ
本 町	鈴 木 辰次郎	弘 志
大 沼	東海林 新 造	新 一

Population

人口と世帯数

●平成29年 8月31日 現在
※（ ）内は先月比

人 口 7,128 人 (－14)
男 3,520 人 (－7)
女 3,608 人 (－7)
世帯数 2,460 世帯 (－5)

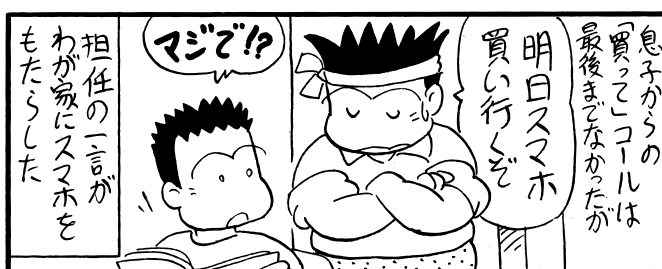
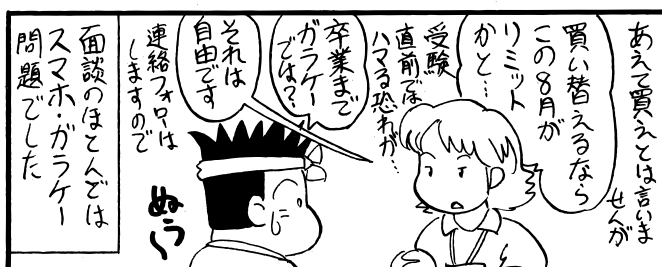
----- 8月中の異動 -----

出生 4人 転入 5人
死亡 10人 転出 13人
(※外国人を含む)

となりのリンゴさん

(295)

ホリィ



町の主な行事・イベント

(9月17日～10月16日)

9月23日(土) 第38回 朝日町ワインまつり
30日(土) 朝日町民登山

10月1日(日) 町総合防災訓練
7日(土) 朝日町健康まつり
8日(日) アップル町民駅伝競走大会



昨年の様子: ワインまつり(左)、アップル町民駅伝競走大会(右)

みなさんからのおたよりなどで作るコーナーです。

町に対する意見や要望、質問、提案などをお寄せください。
無記名での投書に対しては、事実関係の確認が難しく、
回答できない場合もありますので、ご了承ください。

〒990-1442 朝日町大字宮宿 1115 番地
朝日町役場 政策推進課 地域情報係 ☎67-2112
メール / inform@town.asahi.yamagata.jp



Jアラートによる警報が 聞こえませんでした

先 日、北朝鮮が弾道ミサイルを発射し、日本上空を通過しました。Jアラートが作動して警報が流れたようですが、聞こえませんでした。町内でも鳴らなかったところがあるようですし、いざという時の連絡体制が不安です。

当 日のJアラート(全国瞬時警報システム)による警報につきましては、町の防災行政無線を通じて確かに放送されており、放送履歴および各地区の報告からも「鳴らなかった」という事実は確認できませんでした。放送が聞き取りにくかったり、聞き逃してしまったという場合には、音声ガイドサービス(☎67・2891/通話料利用者負担)で24時間以内の放送を記録・配信しておりますのでご利用ください。

また、各携帯電話会社が提供する「エリアメール」や「緊急速報メール」でも瞬時に情報が配信されますが、一部受信できない端末もあるようです。この場合、契約している携帯電話会社へ確認いただくなどの対策をお願いいたします。【総務課 防災係】

※町民の声では、回答をご希望の場合、事実や状況を正確に把握するため、ご連絡先の記入をお願いしています。未記入の場合、回答できない場合もございますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

各種スポーツ大会・文化コンクール等の入賞結果

◆平成29年度 全国高等学校総合体育大会
登山競技団体 第3位 村山産業高校山岳部
村山朝師(助ノ巻)

◆平成29年度 東北中学校総合体育大会
剣道女子個人 優 勝 齋藤 とも(3年)
第3位 小野 舞夢(3年)

◆第59回 県こども絵画展(こども県展)
【奨励賞】 朝日中1年 山賀 季華「夏登山」
【入 選】

西五百川小1年 佐藤 怜郁 宮宿小5年 熊谷 帆香
大谷小1年 佐久間 陽愛 宮宿小6年 大沼 愛華
宮宿小2年 阿部 秀之助 大谷小6年 高田 瑠奈
西五百川小3年 阿部 類 朝日中2年 関根 咲
西五百川小4年 梅津 知樹 朝日中3年 遠藤 美翔
西五百川小5年 長岡 孝明

7月30日から8月3日にかけて、月山・瀧山・蔵王エリアで行われた全国高等学校総合体育大会(南東北インターハイ)登山競技団体で、村山朝師さん(助ノ巻)が村山産業高等学校山岳部として出場し、見事全国第3位に輝きました。

8月1日から3日にかけて、秋田県秋田市で行われた第41回東北中学校剣道大会の女子個人で、朝日中学校の齋藤とも選手(大町)が県大会に続き見事優勝、小野舞夢選手(大谷五)が第3位に輝きました。その後行われた全国大会(8月18日～20日/佐賀県)では、齋藤選手がベスト32と健闘。暑い夏が終わりました。

8月25日に行われた県こども絵画展の審査会で、朝日中学校1年の山賀季華さん(沼向)の作品が最高賞に次ぐ奨励賞に選ばれたほか、町内の小中学生11人が入選しました。入選作品は9月2日～18日の日程で山形美術館(山形市)で展示され、その後県内9市町(米沢、長井、河北、寒河江、村山、大石田、新庄、酒田)を巡回する予定です。



ハツ沼春日神社祭礼

8月15日、ハツ沼区の鎮守である春日神社の祭礼が行われました。

毎年行われている祭礼ですが、今年は旧暦の閏（うるう）年に当たり、この年にのみ披露される大名行列がお目見え。県指定無形民俗文化財の「角田流ハツ沼獅子踊り」の神社奉納でまつりが始まると、江戸時代の参勤交代の様子を再現した約100人の行列が地区内約1キロの道程を、にぎやかに練り歩きました。



※祭礼や行列の様子を、町ホームページ「まちの写真館」で詳しく紹介しています。ぜひご覧ください。

春夏秋冬 編集後記

食べておいしい
体もうれしい

その人気の高さがうかがえます。

町や県内陸部では主に皮を食べますが、他の地域では果肉を食べるのが一般的。そのまま食べたり、焼酎に入れたり、今回レシビ掲載できなかったのですが、塩を入れて漬物の漬け床にしてもおいしいそうです。調べてみると、皮・果肉ともに栄養価が高い（がん予防にもなるという説も）健康食材。皮独特のほろ苦さも慣れれば癖になります。子どもの頃は食わず嫌いでいた貴方も、この機会にぜひどうぞ。

村山 彩

6月号で好評だった「地域の食」特集。その第2弾として、町のあけび農家さん取材しました。お話を聞いて感じたのは、皆さんの「あけび愛」の強さです。この美しい紫色に到るまでの努力や、品質への自信。そしてあけびのPRに積極的に取り組んでこられた結果が、今日の「あけび」と言えば朝日町」というネームバリューにつながっているんですね。今年も町広報の他に、各種メディアから取材依頼が舞い込んでいるとのこと。